

平成27年度第1回 神戸市保健医療審議会
保健医療連絡協議専門分科会 議事要旨

1. 日 時 平成27年7月30日木曜日 14:30～15:23
2. 場 所 神戸市医師会 市民ホール
3. 議 題 ① 病院開設・増床許可等事務に係る意見について
(母と子の上田病院)
② 神戸圏域における病床整備について
4. 報 告 県立こども病院跡地利用事業者提案募集について

事務局より定足数の確認（19名中13名の出席で有効に成立）、資料の確認

【病院開設・増床許可等事務に係る意見について（母と子の上田病院）】

事務局より資料2、3に基づき病院開設・増床許可等事務について概要説明。

母と子の上田病院より資料4に基づき概要説明

[質疑等]

○委員

病床が12床増えて、医療従事者は、資料の4ページに、医師が8名から9名に、看護師が5名増加とありますけれども、医療従事者のキャパという面で、12床増えて分娩件数が増えることに対して、この人数の増加で対応が十分なのかどうかという見通しをお聞かせいただければと思います。

●母と子の上田病院

まず、医師に関する人数1名は、今不足をしておりますけれども、その1名に対しては、この10月に常勤としてお願いしているところです。看護師の人数ですけれども、今そこには看護師だけで、助産師の人数割がないですが、実際は助産師28名、看護師25名、准看護師2名ということで55名の対応になっています。予

定数は58ですけれども、あと3名の不足は多分、来年の学生の新卒者で決まると
思っています。この何年かずっと学生の実習病院をさせていただいていますので、
新卒の学生が就職してくれるのが、毎年3人から4人という形でやっております。

○委員

その人数で、見込みとして、分娩数などの増加に対応できるという、実感がちょ
っとわからないもので、それでやっていけるということで受け取ってよろしいんで
しょうか。

●母と子の上田病院

はい。

○分科会長

カルテ庫を病室に変えられているところがあると思うのですが、ここは、外向
きの窓が、このライトコートに向けてあるのでしょうか。

●母と子の上田病院

ライトコートに向けては、全てが窓になっております。それは、医療法の採光面
積も満足しているところで、それを4床室に使おうと思っております。

○副分科会長

お聞きしたところ、当初の計画がちょっと変わって、既存の6階を改築せざるを
得なくなったということで、今後、病室は何とか6階で12床、個室が5つですか、
それと、3人部屋と4人部屋ということですけど、もともと6階にあったカルテ庫
であるとか、その他、病院にとって必要なものは外へ出ていってしまうわけですよ
ね。

●母と子の上田病院

先ほど申し上げたように、賃貸で物件を借りたりして、管理棟の中の人間が仕事
をするという形にはなります。

○副分科会長

それによって、機能的に非常に不便になるとか、そういうようなことはあまり考えなくていいわけですか。

●母と子の上田病院

外に出る部分の話ですけれども、カルテ庫はカルテ庫という倉庫をつくりましますし、保育所は別棟になっても何の問題もないと思います。事務局に関しては、経理部門がそこに入っていましたので、経理部門は別に離れていても、患者さんにも、スタッフにも問題なかろうかと考えております。

○分科会長

ほか何か、よろしいでしょうか。特にございませんでしょうか。

それでは、特に、委員の方からは意見がないようですので、上田病院の方々には退席していただいてよろしいでしょうか。

どうもありがとうございました。

(母と子の上田病院 関係者退室)

○分科会長

それでは、先ほどの御説明に基づいて、委員の方々に意見交換をしたいと思えますけど、改めて何か追加で御意見等はございますでしょうか。

○委員

当初計画通りできなかったというのは、何か経済的なことが要因でしょうか。

●事務局

建設会社にお問い合わせしたら、当初予定されていた額より大きかったと聞いています。

○委員

何か、オリンピックとかいろんな影響で高騰しているようなことですか。

●事務局

建設会社のほうは、そのようなことをおっしゃっていたということでございます。

○委員

この説明は、不十分ではないでしょうか。病床配分の時から参加されていない方もいらして、当初計画から変更して、既存病棟の中につくらざるを得ないという事の経緯も全くわからずに、医療機能に問題がないというような説明もなしに、ここで議論はできにくいですし、審議にならないと思います。やはり、審査を受ける立場の方は、十分な説明をして頂く必要があると思い、一言申し上げておきます。

○分科会長

一応は、図面が変更になったということに関しては説明いただくように促したんですけど、これ以上、あまり根掘り葉掘り聞くのもなかなか、聞きにくい状況でしたが、いかがでしょうか？

○委員

私のほうは、病床配分のときから聞いているので、医療機能等が頭にあって、その説明にプラスということで、簡単に考えていましたけれど、確かに、ここで計画が変わったというのは言われましたけども、機能的にどうしていくということについて、もう一回簡単に御説明願ってもいいのかと思いました。どうでしょう。

○分科会長

それでは、もう一度お願いしようと思いますが、もう帰られましたかね。

○委員

意地悪言うつもりは全然ないですよ。こういう病院は、絶対に必要です。説明不足であったと思います。

○委員

何を説明するかがちょっとわかっておられなかった。

○副分科会長

病床配分のときに大体のアウトラインとか、なぜ必要なのかというのは説明して、配分決定しましたから、病院側も恐らく当初と変更したところだけ説明したら、そ

れでいいと思ったんだと思います。

○分科会長

増築の建物が全くなくなっていて、図面がかなり変更になり、6階に病床をつくられている。恐らく、もともとの計画と同じ機能を持たせるように、最大限努力されて設計はされているとは思いますが、細かい説明に関しては無かったですね。

今、委員がおっしゃった点で何かほかの委員の方、御意見ございますか。

○委員

今市内で出産できる機関というのはもう限られてきているので、ここが500件600件と、分娩件数が増えていくというのは非常にありがたい話で、問題は、例えば、6階を改築するとき、建築法上とか医療法上は別に問題はないんですよね。

病院には、建築法上とか医療法上の基準があるでしょう。本来事務に使ってた所を病室に転用するという点に関しては、この図面では何の問題もないのでしょうか。

●事務局

私どものほうで平面図のチェック、並びに聞き取りをさせていただきまして、面積、廊下幅、など所要のところを確認させていただきましたが、医療法上の問題はございませんでした。

○委員

図を見ますと、6階にベッドの数が14床あるのですが。

●事務局

6階に14床あるんですけども、13ページの図面の白抜きの部分につきましては、以前から、この2床はございまして、新たには12床ということでございます。網がかかっているところが今回の増床部分です。

○委員

もともと、ここにも病床があったんですね。だから、水回りとかそういうのは一

応はこの6階のフロアも十分大丈夫ということですね。

●事務局

はい、そのようにお聞きしております。

○分科会長

病室そのものは5階とか4階とかにつくられているのとはほぼ同じ面積をとって、環境的には問題ない形なんですか。例えば、無理して病室が狭くなってるとか、そういうことはないわけですか。

●事務局

はい、面積につきましても、個室につきましても、ご覧の平米数でございまして、3床室、4床室につきましても、一人当たりの病床数としてはクリアしております。

○分科会長

機能的に、新しく設計をされた図面上で、診療機能として無理がないかということなんですけど。何か御意見ございますか。

○委員

数はわかったんですけど、608号はパイプスペースのところにベッドを置けますね。工事のときはのけるということならいいんですけど、かなり無理してるかなという感じがあるんですけど、こういうのでいいんでしょうか。

●事務局

ここににつきましては、実地には確認はしてないのですが、3床設けるということで、面積等基準は満足しているということで解釈させていただきました。パイプスペースについては保健所から確認をさせていただきたいと存じます。

すみません。上田病院の方は、もう帰られてしまったようです。申し訳ございません。

○分科会長

結構です。今、機能的なことが問題にはなってるので、ここでできる限り、意見

を出していただいて、最終的に今日いただいた意見を取りまとめて、もし、必要があれば、上田病院のほうに聞いていただくという、そういう形でもいいですか。一度変更された図面の中で、従来考えられてた建物と同じような診療機能が保てるかどうかと、その辺に関して意見を出していただきましょうか。

○委員

6階に事務があったわけでしょう。だから、医事課とか、こういうのはここにあるんでしょうね。経理とかそういうのは、よその建物に行ってもいいかもしれないですけどね。医事課とか、そういう病院業務のところはどこでどうなってるのか知りたいです。

○分科会長

先ほどの話では、経理だけを外に出して、それ以外の病院事務機能は院内であるというような、そういう話だったような気がするんですけど、どうですか。

●事務局

具体的に細かい部分まで聞いておりませんので、この分についても確認させていただきたいと思います。

○委員

11ページの地図を見たら、近隣に集合住宅がありますよね。多分、そういう部屋を借りてされるということかと。事務に限れば別に隣のビルでも多分、病院の機能には支障を来さないということですかね。

●事務局

管理部門で、カルテとかそういうものを置くスペースにつきまして、別の建物を使うというのは医療法上の特段の支障はございません。

○委員

ただ、そういう部屋の確保の目途はもう付いているんですか。

●事務局

この図面をいただくときに、今までの6階の機能については、当然つぶれるところがございまして、それについては、ほかのところで充当するよということに申し伝えております。どの場所に確保してあるかということまでは、聞き取りはいたしておりません。

○委員

増床することについては、全然反対というわけじゃないんですけど、ちょっと不明瞭なところがあるのではないかなと思ってるわけです。例えば、12ページの図を見ていただいたらと思うんですが、今まで、12ページの黒い建物、現状の建物のところの左側ですね、前はここにビルがありまして、そこに増床するという話だったんですね。それで、そういうもとの、資金計画が出たわけなんですけれども、現在、この白塗りのところは、何か建物は建っているんですか。何か別のものに使われているのか。工事は行われたんですかね。

●事務局

今の段階ではここには何もつくっていません。

○委員

どうするつもりなんですか、このスペースは。それについては、計画はないんですか。何か次の計画があって、こういうふうにしてるということではないですか。

●事務局

その部分については聞き取りをいたしておりません。

○分科会長

基本的には、建物を建てる見込みがあったけれども、予算上難しくなって、その分は6階のほうに充てたということですよ。

●事務局

はい。そういう御説明を受けております。

○委員

土地自体は取得されているんですか。

●事務局

土地自体は取得していると聞いています。

○委員

計画通りに進まず、6階の事務スペースを病棟にするということであれば、それで患者さんの安全は担保されて、医療法上全然問題がないという説明を受けて、皆さんの意見を伺うというのであれば良かったのですが、説明が十分でなかったのではと、申し上げたかったわけです。

○委員

實際上、これでいいのかどうかという点に関して、分娩室が増えるということは赤ちゃんも増えるということで、この6階には12床増床ということですが、実際に赤ちゃんが入る、今は母子同室もありますけれども、赤ちゃんだけお預かりしてというベビールームがあると思うんです。今、この図面に書いてないので、5階か4階にあると思うんですけれども、それが現状で赤ちゃんが数名増えても大丈夫なのかどうかというところはちょっと懸念されるところであります。中には、しばらく保育器に入れないといけないような赤ちゃんもいると思うので、保育器を置くスペースですね。あるいは、保育器をさらに設置する必要とか、その辺がちょっと書いてないのが気になります。

もう一つ、7ページで、前回も質問させてもらったと思うんですけれども、1番の(2)の医療の専門性について、設備・医療スタッフですが、小児科はベッド数3床で、小児科専門医4名ということで、外来を中心にされているのかなということがわかるんですが、産婦人科のほうが分娩室が5室で助産師22名ということで、産婦人科医師が今、実際に常勤の方が何名おられて、産直の方もいると思うんですけれども、その辺がちょっと書いてないので、先ほど、8名から9名で、1名は常勤医師を確保、10月からというお話だったので、産科の常勤の先生が1名増

えるのかなとは思いますが、その辺が小児科に書いてあって、どうして産婦人科に書いてないのかなという。前回も多分これ、書いていただくようお願いしたような気がするんですけども、その辺も確認していただいたほうがいいと思います。

○分科会長

ほかに、何か御意見ありますか。

今、言われた点は、すぐにはなかなか返答難しいですね。

たくさん意見が出ましたが、皆さん診療機能を一番懸念されているので、その点を文書等を出していただくなりして、皆さんに一度、お返しして、それで御意見をいただいて、最終的に意見書を作成するということにしたいと思っておりますけれども、よろしいですか。

○委員

もう一回、事務局できちんと質問を整理して、一度、委員長、副委員長に見てもらって、この質問でいいかというのを確認してから、上田病院に返事をいただくというような段取りをとればよろしいですか。

○分科会長

そうですね。今、たくさん、御意見をいただいたので、一つ一つ丁寧にお答えいただくことにしたいと思いますので、よろしいでしょうか。

では、この案件は一応、こういう形で対応していきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

【神戸圏域における病床整備について】

事務局より資料5を説明。

○分科会長

今、事務局から説明がありましたけど、圏域は129床の病床非過剰状態なんで

すが、そこに留意事項がありますけど、この二つをもとに、今年は病床配分の公募はしないという御説明ですけれど、何か御意見等ございますでしょうか。

これは3月までに使用許可を得るということであれば、工程上難しいということですよ。

●事務局

そうでございます。

○委員

確認なんですけれども、資料3の平成26年度に病床配分が終わった112床のうち、既に病床として開いているのは何床あるんでしょうか。

●事務局

79床となっております。今のところ、あんしん病院と母と子の上田病院を除きまして、全て使用許可済みということになってございます。

○委員

チャイルド・ケモ・クリニックも19床、フル稼働なんですか。

●事務局

先月、検査いたしまして、使用許可を出しております。

○委員

現実に、それ19床動いているのですか。

●事務局

稼働状況につきましては、把握はいたしておりません。許可病床19床ということで許可しております。

○分科会長

よろしいですか。

それでは、ちょっと病床は余っている状況なんですけど、今年度は先ほどの留意点から考えて公募は行わないということにしたいと思います。

(了承)

【報告事項 県立こども病院跡地利用事業者の公募について】

事務局より資料5を説明。

○分科会長

ただいまの報告に何か御質問等ございますでしょうか。

○委員

今、何件ぐらい申し込みがあるかわかりませんか。

●事務局

県のほうから公表されておられませんので、把握していません。

○分科会長

提案審査というのは、8月中旬に1回目があるんですか。

●事務局

資料には8月の中旬以降と書いてありますが、近々、提案の審査が行われるというふうに聞いてございます。

○分科会長

今御質問された何件応募があるとか、ある程度の状況はいつごろになったらわかるんですか。1回目が開かれれば、ある程度の情報は公開されるんですか。最後決まるまで無理なんですか。

●事務局

審議について県のほうは全て非公開とされていますので、スケジュールの関係とか、いつごろ公表されるかということについては、恐らくは、提案審査が終わりまして、選定された方に通知が届いた後公表されるんだと思うんですけれども、ちょっと承知してございません。

○委員

御地元ですから、気になられるんですよ。

○委員

審査会で聞きますのでいいですけど、どんな病院かなと思って。例えば、今の町中にある総合病院が全部移転されるのか。あるいは、部分的に分院的な病院の体制であるのか、に興味がありますので、病院名が公表されているんだったら、ちょっとお聞きしたいなという感じです。

○分科会長

ほか、よろしいですか。今は情報が公開されていないんですよ。

今日は、一応用意したのは議案が二つ、それから、報告事項一つなんですけど、先ほど、上田病院に関しては、いろいろ意見も出ましたので、その点は先ほど言ったような形で対応させていただきます。

全体で何か御意見ございますか。

○委員

資料5番の神戸圏域における病床整備についての資料の一番下のところ、その他のところに、地域医療構想の話があると思います。今後、有識者会議等を開いて、2025年までということなんですけど、今後のスケジュールについて、もう少し何か具体的にありますか。例えば、東京とかは2段階か3段階で病床再編をやっていって2025年を迎えるとかっていう話も聞いてますけれども、神戸のところで、何かそこら辺の計画とかスケジュールとかは、具体的には決まっていますでしょうか。

●事務局

兵庫県のほうが全体のスケジュール管理をされているんですけども、県のほうでまず方針を決めまして、それを各圏域におろしていくのですが、それがまだ、兵庫県からお聞きをしていないような状況でございます。

○委員

わかりました、ありがとうございます。

○委員

ただ、来週木曜日の8月6日に神戸市の第1回の圏域協議会が開催されるんですよね。

○委員

来週開催と聞いてますけど。

●事務局

内容については、現時点でまだ県と調整しておりますので、固まっていない状況なんですけれども、会議の日だけ先に設定してしまったものですから、8月6日に1回目は開催させていただく予定になっております。

○委員

ありがとうございます。

○分科会長

よろしいですか。

では、分科会は終了させていただきたいと思いますが、事務局から何かありますか。

●事務局

本日は、長時間にわたり貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。病院開設の事前協議につきまして、本日の御意見を踏まえまして、また、皆様方に意見書をいただきたいというふうに考えてございます。

それから、病床整備のほうにつきましては、本日の議論を踏まえまして、病床配分の公募を行わないということといたしたいと思います。

最後になりましたけれども、今年度初めての専門分科会ということでございますので、三木保健福祉局長より一言御挨拶をさせていただきます。

三木局長 あいさつ

○分科会長

それでは、どうも、皆さん、ありがとうございました。

閉会 午後 3 時 2 3 分